



学校だより

第1号

令和5年4月12日

<http://www.komae.ed.jp/jh/04/>

【第44回入学式 校長式辞より】

校長 佐伯 英徳

本日、ご来賓並びに保護者の皆様のご臨席を賜り、第44回入学式を挙げていただけますことを、心より感謝申し上げます。高い席からではございますが、厚く御礼を申し上げます。ありがとうございます。

113名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。在校生及び教職員一同、皆さんの入学を心より歓迎します。

今日から、皆さんは、狛江第四中学校の大切な一員です。皆さんが一日も早く、中学校の生活に慣れ、持っている力を十分に発揮してくれることを心から願っています。

入学までの3年間は、コロナ禍で学校の様々な活動が中止になったり、実施できたとしても規模を縮小したりして、悔しいと感じることもたくさんあったと思います。その中であって、皆さんは、それぞれの小学校において、仲間と協力し合いながら、様々なことに取り組んできました。

特に、運動発表会での竹を使った組体操、ブラスバンドが3年ぶりに参加した市民パレードやエコルマホールでの発表等、それぞれ素晴らしい成果を上げたと聞いています。ぜひ、その経験を中学校でも活かして、勉強や学校行事、生徒会活動、部活動などに積極的に取り組んでください。そして、自分を信じ、仲間を信じ、互いを認め合いながら、自分の目指す道を一步一步、進んでほしいと思います。皆さんの成長を心から応援します。

式の最後には、2、3年生全員による狛江四中自慢の校歌を披露します。皆さんは、右前方にある校歌の歌詞が表示されているボードを見ながら、先輩たちの迫力ある歌声を聞いてください。

この4月からは、学校においても、基本的な感染対策としてのマスクの着用を求めないことになりましたが、コロナが完全に収束したわけではありません。引き続き、人と人との密集を避けて、手洗いと換気を十分に行った上で、様々な活動に取り組んでほしいと思います。

終わりにになりましたが、保護者の皆様、お子さまのご入学、誠におめでとうございます。本日より大切なお子さまをお預かりいたします。中学校3年間で、子どもたちは心も体も大きく成長します。その中で、失敗したり悩んだりして、心が揺らぐときがあるかもしれません。そんなときこそ、ご家族の深い愛情で温かく励ましてほしいと思います。

113名の子どもたちが、「狛江四中で学べて本当に良かった、楽しかった」と心からそう思ってもらえるよう、私たち教職員一同は、家庭・地域・学校とで力を合わせて、コミュニティスクールであることを活かし、子どもたちの学びを守り推進していく所存です。

本校の教育活動に対する皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。式辞といたします。

